

成績評価における客観的な指標の算出方法

◎GPA制度

本学では、成績評価に係る指標として、GPA制度を導入しています。

GPAとは、「Grade Point Average」の略で、授業科目の成績評価にそれぞれ4から0のGrade Pointを付し、そのGrade Pointに各科目の単位数を乗じた合計を、履修した科目の総単位数で除した平均値となります。

このGPAは、奨学金支給及び授業料免除の審査等に活用されています。

成績評価	Grade Point
S (100～90 点)	4
A (89～80 点)	3
B (79～70 点)	2
C (69～60 点)	1
F (59 点以下)	0

※上記の他、成績評価を「認定」、「合格」とする科目についてもGrade Pointを設定する場合があります。

◎GPA算出方法

各科目の単位数×Grade Pointの合計（修得した単位に限る。）／履修した科目の単位数の合計（未修得単位を含む。）

【算出例】

科目名	単位数	成績評価	出席率	単位数×Grade Point
分子遺伝学入門	1	B	66.7%以上	$1 \times 2 = 2$
動物内科看護学実習Ⅰ	2	A		$2 \times 3 = 6$
トリミング実習Ⅰ	1	C		$1 \times 1 = 1$
生命倫理・動物福祉	1	S		$1 \times 4 = 4$
動物飼育実習	5	A		$5 \times 3 = 15$
合計	10②	—	—	28①

$$GPA = \text{①} / \text{②} = 2.8$$

○出席率が66.7%未満のものは試験を受けることができません。

○進級及び卒業判定時に成績評価Fの科目が1つ以上あった場合、進級及び卒業はできません。